

「あそび」をとおして生きる力を育む

宮城県作業療法士会では、今年度も子どもの育ちについての研修会を企画いたしました。子どもは、何かができるようになるためにあそぶわけではありません。あそびのなかに心もからだも丸ごと入れて、一心不乱にあそびます。このようなあそび方は、子ども時代の特権であり、この体験こそが「人が生きていく力の土台」となります。

一方、この「あそぶことそのもの」の体験が、何らかの理由で妨げられてしまっている子どもたちに私たちは出会います。

今回は、発達領域の作業療法士として多くの子どもたちと関わっていらっしゃる酒井康年先生をお招きし、子どもたちにとってのあそびの意義、あそびを支援することの大切さについてお話しいたします。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。



さかい やすとし

講師：酒井 康年 先生（社会福祉法人からしだね うめだ・あけぼの学園 作業療法士）

- 日本作業療法士協会理事
- 日本感覚統合学会インストラクター
- 著書：「発達に気になる子どもを地域で支援！保育・学校生活の作業療法ガイド」

日時：平成30年10月8日（月・祝）10：00～12：00（受付 9：30～）

会場：東北文化学園大学 大講義室

対象：子どもと関わる仕事に携わっている方、一般の方、作業療法士

参加費：1,000円（宮城県作業療法士会員は2,000円、非会員作業療法士は4,000円です。）

<東北文化学園大学 アクセス>

〒981-8551 仙台市青葉区国見 6-45-1

JR 仙山線「国見駅」から徒歩1分



●定員：200名（先着順）

●申込み方法：

宮城県作業療法士会 HP からお申込みください。（web 申込みのみとなります。）

<http://www.miyagi-ot.jp/>

（定員となり次第締め切らせていただきます。連絡がなければ参加可能です。）

●締め切り：9月28日（金）

●問い合わせ先：

[本多 心く代 fhonda@rehab.tbgu.ac.jp](mailto:fhonda@rehab.tbgu.ac.jp)

●作業療法士の方へ

• 同日の午後に作業療法士対象の研修会を開催いたします。午後の研修内容等は、県士会 HP をご覧ください。